

稲瀬 祐衣 Yui Inase (マリンバ)

東京音楽大学器楽専攻（打楽器）卒業。

第 12 回万里の長城杯国際音楽コンクール第 1 位及び審査員特別賞受賞。

オーケストラアンサンブル金沢、ブルガリアにてソフィアフィルハーモニー管弦楽団とマリンバ協奏曲で共演。東京音楽大学ソロ・室内楽定期演奏会オーディションにソロ、室内楽部門共に合格。同演奏会に出演。日本打楽器協会主催、第 27 回打楽器新人演奏会に出演。第 17 回北陸新人登竜門コンサートに出演。ザルツブルグ国際マリンバコンクール 2009 セミファイナリスト。これまでに菅原淳、岡田真理子、久保昌一、村瀬秀美、田嶋翠の各氏に師事。

佐藤 佑美 Yumi Sato (ピアノ)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。その後、渡独。フライブルク音楽大学芸術課程を最優秀で卒業後、ソリストコース（大学院課程、国家演奏家資格）もまた最優秀で終了。その後も同大学にて室内楽を専攻、メンデルスゾーンチクルスや室内楽ツアーなどに招聘され、ドイツ国内の地元紙で大絶賛を得る。その後更に、イタリア、イモラ音楽院、フランス、プロ・ニュ音楽院にて室内楽を学ぶ。国内外のコンクールにて数々受賞（イタリアモノポリ国際コンクール 1 位及び古典ソナタ賞（ベートーヴェンソナタ賞）、オランダ Prix D'amadeo コンクール 1 位、及びモーツァルト特別賞、アンドラ国際コンクール 2 位、モスクワ、スクリャーピン国際コンクール 5 位、フィナーレリグレ、パルマドロー国際コンクール 3 位、など）、日本、ドイツ、オランダ、ロシア、フランス、イタリアにてフェスティバル、ソロリサイタル、室内楽コンサートに招聘。現在は活動の拠点を日本に置き、後進の指導にあたることも、ソロだけでなく精力的な室内楽のコンサートでも好評を博す。「ファンタスティックショパン」と「北欧の響き」の CD も好評発売中。

益子 侑 Yu Mashiko (ヴァイオリン)

東京音楽大学卒業。2016 年デビューアルバム「益子侑ヴァイオリン・リサイタル」は音楽之友社『レコード芸術』にて準特選盤に輝く。クラシックにとどまることなく、有名テーマパークのメインショーやパレードに出演。エンヤ、サザンオールスターズ、福山雅治、松田聖子、氷川きよし、SMAP、平井堅、小林幸子他多数アーティストと共演。2018 年女子テニス世界大会 国歌独奏。2019 年 NHK 大河ドラマ出演。女性オーケストラ「Stella Orchestra」を主宰し、NHK 夏休み親子コンサート、橋幸夫氏コンサート、クルーズ船「飛鳥Ⅱ」、ホテルニューグランド等でディナーショーを行う。また映画音楽コンサート「生島ヒロシ & 益子侑のおしゃべり映画館」や、自身がレギュラーパーソナリティを務める FM 番組では世界各国の名曲をジャンルレスで紹介。2022 年 1 月、ひとりユニット「益子侑 & デラックス」として日本コロムビアよりメジャーデビュー。現在、淡路島にて『音楽島-Music Island-』のプロジェクトマネージャーを務めている。https://linktr.ee/YuMashiko

八谷 晃生 Kosei Hachiya (ピアノ)

佐賀県出身。国立音楽大学ピアノ科卒業、同大学ピアノコースを首席で修了。修了時に最優秀賞並びにクロイツァー賞を受賞。現在は様々なジャンルの演奏はもとより作曲、アーティストのサポートや楽曲提供、CM 楽曲制作・出演(Canon、洗剤 Nanox、2020 東京パラリンピック 車いすラグビー 日本代表応援ソング)など、多岐にわたる音楽活動を展開中。2018 年より KOSEI として本格的にソロ活動を開始。ピアニスト兼ボーカリストという独自のスタイルを確立し、2019 年 12 月に KOSEI として初のミニアルバム『K』をリリース。2020 年 11 月に丸の内コトクラブにてソロライブを敢行。2021 年 12 月に初のフルアルバム『overCome』をリリース。

武田 早耶花 Sayaka Takeda (フルート)

洗足学園音楽大学卒業。これまでにフルートを佐藤大祐、堀田千秋の各氏に師事。室内楽を藤田雅氏に師事。英国王立音楽大学スーザン・ミラン教授、ベルギー王立モンス音楽院マーク・グローウェルズ教授のマスタークラス受講。第 11 回ブルクハルト国際音楽コンクール管楽器部門奨励賞、第 24 回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール大学生の部木管楽器部門審査員賞、第 1 回日本奏楽コンクール管楽器一般の部門第三位受賞。現在は、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン、ONE MONTH FESTIVAL など様々な音楽祭に出演し、都内を中心に定期的に演奏活動を行う。

雨夜 千尋 Chihiro Amaya (ピアノ)

横浜市出身。5 歳よりピアノを始める。洗足学園高等学校音楽科を経て洗足学園音楽大学を卒業。2016 年および 2019 年にポーランド国立ショパン音楽大学夏期ピアノセミナーにてマリア・シュライベル氏のレッスンを受講し、ディプロマ取得。それぞれ修了演奏会に出演。代官山未来音楽塾第 1 期生として 2019 年に代官山未来音楽祭を主催。これまでにピアノを野口尚子、江崎昌子の各氏に、室内楽を藤田雅氏に師事

中山 正瑠 Masaru Nakayama (オーボエ)

神奈川県出身。2000 年東京藝術大学音楽学部器楽科入学。藝大モーニング・コンサートに出演。沼尻竜典指揮による藝大オーケストラと、R.シュトラウスのオーボエ協奏曲を共演。2004 年同大学卒業後、ドイツ・デトモルト音楽院留学。帰国後はフリーの演奏家として、室内楽やオーケストラにて活動中。これまでにオーボエを西野明男、齋藤勇二、小畑善昭、成田恵子、オットー・ヴィンター、ゲルノート・シュマルフス、ヨーゼフ・キシユの各氏に師事。イングリッシュ・ホルンをブランケ・ルドルフ氏に師事。ピアノを矢野義明氏に、室内楽を山光三・山本正治の各氏に師事。和田町音楽院講師、ザラカンパニー講師。

河島 玲奈 Reina Kawashima (フルート)

武蔵野音楽大学卒業。同大学平成 15 年度福井直秋記念奨学生。フルートを播博、白尾隆、新井牧子、新井厚巳の各氏に師事。武蔵野音楽大学サマー・スクールでフェリックス・レングリ、ソフィー・シェリエ各氏のマスタークラスを終了。第 17 回「長江杯」国際音楽コンクール管楽器部門第 1 位、併せて中国駐大阪総領事賞受賞。東京国際芸術協会第 47 回新人オーディション等、多数のオーディションに合格。横浜市民広間演奏会会員。

小林 倫子 Michiko Kobayashi (ヴァイオリン)

桐朋学園を経て英国ギルドホール音楽院に留学、学士過程首席卒業、修士課程修了、コンサート・リサイタル・ディプロマを取得。第 69 回日本音楽コンクール入選、リビツアー国際ヴァイオリン・コンクール特別賞、ギルドホール音楽院にて銀賞など、受賞多数。ソリストとしてギルドホール交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団等と共演。現在は定期的なリサイタル開催をはじめ、ソロや室内楽など幅広く活動。国立音楽大学附属中学校高等学校、および横浜聖光学院講師。ホームページ：www.michikokobayashiviolin.com

津嶋 啓一 Keiichi Tsushima (ピアノ)

桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース、文化庁派遣新進芸術家海外研修員として、ハンガリー国立リスト音楽院、バリエコルノルマル音楽院にて学ぶ。第 4 回日本クラシック音楽コンクール全国大会グランプリ、第 68 回日本音楽コンクール第 3 位受賞。現在、立正大学、湘北短期大学、国立音楽大学附属中学高等学校にて後進の指導にあたる。